

2020年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年6月26日

上場会社名 ロングライフホールディング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4355 URL <http://www.longlife-holding.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 ひろみ
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営本部長 (氏名) 大麻 良太 TEL 06-6373-9191
 四半期報告書提出予定日 2020年6月30日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年10月期第2四半期の連結業績 (2019年11月1日～2020年4月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第2四半期	6,406	△3.0	△160	—	△235	—	△272	—
2019年10月期第2四半期	6,603	3.5	93	△47.1	48	—	△114	—

(注) 包括利益 2020年10月期第2四半期 △302百万円 (—%) 2019年10月期第2四半期 △120百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第2四半期	△26.31	—
2019年10月期第2四半期	△11.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年10月期第2四半期	18,210	2,386	13.1
2019年10月期	17,437	2,772	15.9

(参考) 自己資本 2020年10月期第2四半期 2,386百万円 2019年10月期 2,772百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2020年10月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2020年10月期 (予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年10月期の連結業績予想 (2019年11月1日～2020年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	5.9	300	170.4	220	738.6	110	—	10.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年10月期 2 Q	11,190,400株	2019年10月期	11,190,400株
② 期末自己株式数	2020年10月期 2 Q	821,005株	2019年10月期	814,605株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年10月期 2 Q	10,373,631株	2019年10月期 2 Q	10,234,795株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(重要な後発事象)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、製造業の生産活動は伸び悩み、個人消費は消費増税に伴う駆け込み需要の反動減などを背景に減少し、景気の足踏み感が見られました。さらに、米中の通商問題の悪化や新型コロナウイルスの感染拡大が世界的な景気減速を引き起こし依然として先行きは不透明な状況が続いております。

介護業界においては、超高齢化社会の中で介護や支援を必要とする人口が増加しており、今後も「団塊の世代」が後期高齢者となる「2025年問題」の解決の担い手として介護業界は拡大を続けることが見込まれております。

当社グループは、創立以来培ってきた介護業界における実績と、これまで蓄積してきた有料老人ホームの運営ノウハウを活かし、ホームの新設を進めることで体制を強化しており、当期間におきましては、新たに有料老人ホームを3か所開設いたしました。なお、新型コロナウイルスの感染拡大による事業活動への影響につきましては、新規のお客様への営業活動の制限や既存のお客様の利用自粛等に表れ、当社グループの売上・利益ともマイナスの影響を受けました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は64億6百万円（前年同期比3.0%減）と減収となり、営業損失は1億60百万円（前年同期は93百万円の営業利益）となり、経常損失は2億35百万円（前年同期は48百万円の経常利益）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は2億72百万円（前年同期は1億14百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①ホーム介護事業

ホーム介護事業につきましては、新たに「ロングライフ越谷（埼玉県越谷市）」「ロングライフタウン寝屋川公園（大阪府寝屋川市）」及び「ロングライフ池田山手（大阪府池田市）」の計3つの有料老人ホームを開設し、当第2四半期連結会計期間末におけるホーム数は24ホームで居室総数は1,075室となっております。ホーム介護事業の運営体制の効率アップ並びにブランディング活動等の営業強化により、入居率の引き上げに注力しております。

ホーム介護事業の売上高は23億8百万円（前年同期比0.4%増）、経常損失は2億18百万円（前年同期は1億12百万円の経常損失）となりました。

②在宅介護事業

在宅介護事業につきましては、当第2四半期連結会計期間末におけるサービス数は127サービスとなっております。各事業所職員の育成充実を図り、訪問介護における特定事業所加算を取得する活動を推進し、事業拠点の収益力の向上に努めております。

在宅介護事業の売上高は28億36百万円（前年同期比2.3%増）、経常利益は18百万円（前年同期比13.3%増）となりました。

③福祉用具事業

福祉用具事業につきましては、福祉用具の販売・レンタル、住宅改修の専門企業として、お客様の日常生活の自立を支援するサービスを提供しております。

福祉用具事業の売上高は5億86百万円（前年同期比22.7%減）、経常利益は10百万円（前年同期比129.4%増）となりました。

④フード事業

フード事業につきましては、主に当社グループが運営する有料老人ホーム等に食事を提供しております。また、オリジナル商品の販売等によるグループ外への営業強化に注力することで、ブランド力の向上に努めてまいりました。

フード事業の売上高は26百万円（前年同期比6.7%増）、経常利益は6百万円（前年同期比45.6%増）となりました。

⑤リゾート事業

リゾート事業につきましては、函館、箱根、由布院、石垣島の全国4拠点において会員制リゾートホテルの運営を行っております。

リゾート事業の売上高は82百万円（前年同期比69.1%減）、経常損失は1億81百万円（前年同期は17百万円の経常利益）となりました。

⑥その他

その他につきましては、調剤薬局事業及び医療関連事業を行う連結子会社の「ロングライフメディカル株式会社」、国内外企業への投資及びコンサルタント事業を行う連結子会社の「ロングライフグローバルコンサルタント株式会社」及び「朗楽(青島)頤養運営管理有限公司」の3社により構成されております。

当セグメントの売上高は5億66百万円（前年同期比17.3%増）、経常利益は13百万円（前年同期比51.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億73百万円増加し、182億10百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末より1億8百万円減少し、43億22百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が90百万円、受取手形及び売掛金が80百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末より8億81百万円増加し、138億88百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産が7億96百万円増加したことによるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末より8億17百万円増加し、79億83百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が7億円、未払金が2億3百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末より3億41百万円増加し、78億41百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が2億66百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ3億85百万円減少し、23億86百万円となり、自己資本比率は13.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ90百万円減少し、9億10百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は3億33百万円の減少(前第2四半期連結累計期間は3億82百万円の資金増加)となりました。その収入要因は、減価償却費2億57百万円、売上債権の減少額72百万円、預け金の減少額63百万円などであり、支出要因は、税金等調整前四半期純損失1億95百万円、繰延消費税等の増加額1億65百万円、未収消費税等の増加額85百万円、法人税等の支払額1億24百万円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は7億19百万円の減少(前第2四半期連結累計期間は9億23百万円の資金減少)となりました。その支出要因は、有形固定資産の取得による支出7億31百万円などであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は9億62百万円の増加(前第2四半期連結累計期間は7億91百万円の資金増加)となりました。その収入要因は、短期借入金の純増加額7億円、長期借入れによる収入5億87百万円などであり、支出要因は、長期借入金の返済による支出2億27百万円などであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの感染拡大による今後の影響は現段階では不確定要素が多いことから、通期業績予想につきましては2019年12月13日に公表しました内容を変更しておりません。今後、公表すべき事項が生じた場合に速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,243,637	1,153,155
受取手形及び売掛金	1,660,752	1,580,711
たな卸資産	170,761	159,889
預け金	1,055,158	991,969
その他	323,239	455,911
貸倒引当金	△22,784	△19,520
流動資産合計	4,430,764	4,322,117
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,617,594	11,863,302
減価償却累計額	△3,120,416	△3,278,504
建物及び構築物 (純額)	5,497,178	8,584,797
車両運搬具	16,606	13,158
減価償却累計額	△13,289	△9,925
車両運搬具 (純額)	3,316	3,233
工具、器具及び備品	791,546	839,135
減価償却累計額	△545,540	△568,101
工具、器具及び備品 (純額)	246,006	271,033
土地	3,679,322	3,679,322
リース資産	352,437	365,812
減価償却累計額	△321,682	△278,738
リース資産 (純額)	30,755	87,073
建設仮勘定	2,436,186	63,516
有形固定資産合計	11,892,766	12,688,976
無形固定資産		
のれん	29,174	25,602
その他	73,056	78,852
無形固定資産合計	102,230	104,455
投資その他の資産		
投資有価証券	106,433	60,511
関係会社株式	5,000	5,000
差入保証金	710,878	692,964
長期前払費用	43,324	42,302
繰延税金資産	20,326	28,894
その他	126,168	265,677
投資その他の資産合計	1,012,131	1,095,351
固定資産合計	13,007,128	13,888,783
資産合計	17,437,893	18,210,901

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	182,575	164,637
短期借入金	170,000	870,000
1年内返済予定の長期借入金	438,660	532,260
リース債務	11,735	21,425
未払金	346,976	550,251
未払費用	586,612	629,257
未払法人税等	127,359	70,812
前受金	5,052,702	4,968,669
賞与引当金	107,554	75,084
契約解除引当金	15,279	13,304
資産除去債務	3,756	3,756
その他	122,511	83,547
流動負債合計	7,165,721	7,983,005
固定負債		
長期借入金	7,237,775	7,504,545
リース債務	19,021	71,714
繰延税金負債	16,982	16,820
退職給付に係る負債	114,730	124,041
資産除去債務	99,349	113,972
その他	11,948	10,165
固定負債合計	7,499,807	7,841,257
負債合計	14,665,529	15,824,263
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	10,982	10,982
利益剰余金	2,845,366	2,489,420
自己株式	△213,273	△213,273
株主資本合計	2,743,075	2,387,129
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,549	836
為替換算調整勘定	△1,261	△1,327
その他の包括利益累計額合計	29,288	△491
純資産合計	2,772,363	2,386,638
負債純資産合計	17,437,893	18,210,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)
売上高	6,603,471	6,406,551
売上原価	5,186,650	5,096,468
売上総利益	1,416,821	1,310,083
販売費及び一般管理費	1,323,175	1,470,254
営業利益又は営業損失(△)	93,645	△160,170
営業外収益		
受取利息	29	215
受取配当金	637	757
その他	14,890	9,086
営業外収益合計	15,556	10,058
営業外費用		
支払利息	42,183	70,473
支払手数料	14,033	9,433
その他	4,174	5,534
営業外費用合計	60,391	85,440
経常利益又は経常損失(△)	48,810	△235,553
特別利益		
賃貸借契約変更益	—	27,223
投資有価証券売却益	—	20,285
特別利益合計	—	47,508
特別損失		
賃貸借契約解約損	—	5,697
固定資産除却損	6,337	1,694
減損損失	94,186	—
投資有価証券評価損	5,323	—
その他	700	—
特別損失合計	106,546	7,392
税金等調整前四半期純損失(△)	△57,735	△195,436
法人税、住民税及び事業税	69,384	70,542
法人税等調整額	△12,499	6,960
法人税等合計	56,884	77,503
四半期純損失(△)	△114,620	△272,939
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△114,620	△272,939

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)
四半期純損失(△)	△114,620	△272,939
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,323	△29,713
為替換算調整勘定	383	△66
その他の包括利益合計	△5,940	△29,779
四半期包括利益	△120,560	△302,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△120,560	△302,719
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△57,735	△195,436
減価償却費	223,001	257,706
のれん償却額	2,977	3,572
長期前払費用償却額	6,483	6,794
減損損失	94,186	—
金利スワップ評価損益 (△は益)	1,755	△1,715
貸倒損失	—	7,556
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,732	△3,264
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,462	△32,469
契約解除引当金の増減額 (△は減少)	△2,928	△1,975
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,270	9,310
受取利息及び受取配当金	△666	△972
支払利息	42,183	70,473
有形固定資産除却損	6,337	1,694
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△20,285
投資有価証券評価損益 (△は益)	5,323	—
賃貸借契約変更益	—	△27,223
賃貸借契約解約損	—	5,697
支払手数料	14,033	9,433
株式報酬費用	—	23,187
売上債権の増減額 (△は増加)	22,107	72,484
たな卸資産の増減額 (△は増加)	32,212	10,871
預け金の増減額 (△は増加)	△20,358	63,188
仕入債務の増減額 (△は減少)	△13,665	△17,938
未払金の増減額 (△は減少)	41,053	△8,593
前受金の増減額 (△は減少)	22,186	△84,032
繰延消費税等の増減額 (△は増加)	2,116	△165,748
未収消費税等の増減額 (△は増加)	13,616	△85,371
未払消費税等の増減額 (△は減少)	18,599	△36,806
その他	△55,293	1,589
小計	414,526	△138,272
利息及び配当金の受取額	666	972
利息の支払額	△41,033	△69,814
法人税等の支払額	△20,648	△124,478
法人税等の還付額	28,648	—
その他の営業支出	—	△1,797
営業活動によるキャッシュ・フロー	382,159	△333,390

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,038	△100,046
定期預金の払戻による収入	100,029	100,038
投資有価証券の取得による支出	△620	△537
投資有価証券の売却による収入	—	21,340
有形固定資産の取得による支出	△817,140	△731,168
無形固定資産の取得による支出	△1,500	△13,417
資産除去債務の履行による支出	△6,581	—
敷金及び保証金の差入による支出	△20,193	△5,202
敷金及び保証金の回収による収入	7,425	19,216
長期前払費用の取得による支出	△14,707	△9,488
吸収分割による支出	△70,000	—
その他	△276	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△923,603	△719,233
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△381,200	700,000
長期借入れによる収入	3,662,700	587,500
長期借入金の返済による支出	△2,374,175	△227,130
リース債務の返済による支出	△8,518	△5,731
制限付預金の預入による支出	△7,200	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△5,000	—
配当金の支払額	△81,257	△83,006
支払手数料の支払額	△14,033	△9,433
財務活動によるキャッシュ・フロー	791,315	962,198
現金及び現金同等物に係る換算差額	△110	△66
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	249,760	△90,491
現金及び現金同等物の期首残高	1,044,225	1,001,382
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,293,985	910,891

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	2,299,417	2,772,007	758,550	25,101	265,840	6,120,917	482,553	6,603,471
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,800	2,060	55,577	308,364	634	369,436	7,817	377,254
計	2,302,217	2,774,068	814,127	333,466	266,474	6,490,354	490,371	6,980,726
セグメント利益又は損 失(△)	△112,643	16,292	4,606	4,316	17,278	△70,150	8,963	△61,186

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、医療関連事業、投資及びコンサルタント事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△70,150
「その他」の区分の利益	8,963
未実現利益の調整額	71
全社損益(注1)	109,674
その他(注2)	251
四半期連結損益計算書の経常利益	48,810

(注1) 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料収入及びグループ管理に係る費用であります。

(注2) その他は、主に報告セグメントに帰属しない会社(持株会社である当社)に対する取引高の消去であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	2,308,421	2,836,272	586,727	26,776	82,110	5,840,309	566,242	6,406,551
セグメント間の内部 売上高又は振替高	73	2,502	47,212	307,451	712	357,952	8,452	366,405
計	2,308,495	2,838,774	633,940	334,228	82,823	6,198,262	574,695	6,772,957
セグメント利益又は損 失(△)	△218,489	18,451	10,566	6,285	△181,897	△365,082	13,543	△351,538

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、医療関連事業、投資及びコンサルタント事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△365,082
「その他」の区分の利益	13,543
未実現利益の調整額	71
全社損益(注1)	115,614
その他(注2)	300
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△235,553

(注1)全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料収入及びグループ管理に係る費用であります。

(注2)その他は、主に報告セグメントに帰属しない会社(持株会社である当社)に対する取引高の消去であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。